

Ⅱ. 受託業務等の現状

1) 鹿児島市からの受託業務等

①【平成29年度 救急医療】

事業名		事業概要	実施医療機関数(人員)等		実績			備考
救急医療体制	鹿児島市夜間急病センター(指定管理者)	夜間一次救急医療	対象:市内全医療機関及び大学病院		患者数			診療報酬等は鹿児島市へ納入
			1日当たり医師数	協力医師総数	診療科	(H28年度)	(H29年度)	
						合計 18,028人	合計 17,468人	
			小児科:準夜1人、深夜1人	31人	小児科	9,031人	8,475人	
			内科:準夜1人、深夜1人	23人	内科	6,272人	6,102人	
			外科:準夜1人、深夜1人	36人	外科	2,332人	2,419人	
			産婦科:1人(オンコール;19-7時)	24人	産婦人科	16人	14人	
			耳鼻科:1人(オンコール;19-23時)	20人	耳鼻科	248人	294人	
	眼科:1人(オンコール;19-23時)	28人	眼科	129人	164人			
	全夜間輪番在宅制度(自主事業)	夜間一次救急医療	年延数:整 50、皮泌 32 (計82施設)		受診者数: 14人			1日当り施設数:整・皮泌 各1
休日在宅当番医制度(自主事業)	日曜祭日等の一次救急医療	延数:352施設(内科 138,外科 33,小児 22,整形 47,皮23,泌 16,産 20,眼 28,耳 22,郡山地区 3)		受診者数: 41,680人			1日当り施設数:内科 4,外科 2,小・整・皮・泌・産・眼・耳 各1	
・うら盆在宅当番医事業 (補助事業) 延数: 23施設		受診者数: 1,276人						
・年末年始在宅当番医事業 (補助事業) 延数: 53施設		受診者数: 4,747人					1日当り施設数:内 4,外 2,小 2,整・皮・泌・産・眼・耳 各1	
共同利用型病院・病院群輪番制による二次救急医療補助金					対象:鹿児島市医師会病院			
救急医療派遣依頼	桜島・錦江湾横断遠泳大会	応急救護の医師等の派遣	派遣:4人(Dr1人,Ns2人、事務局1人) 待機:2医療施設		H29.7.16(日) 開催			場所:桜島小池海岸・磯海水浴場
	火の島祭り		派遣:4人(Dr1人,Ns2人、事務局1人) 待機:2医療施設		H29.7.29(土) 開催			場所:桜島
	かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会		派遣:8人(Dr2人,Ns4人、事務局2人) 待機: 3医療施設		H29.8.19(土) 開催			場所:鹿児島港本港区
	錦江湾潮風フェスタ		派遣:3人(Ns3人)		H29.9.2(土)、H29.9.3(日) 中止			場所:ウォーターフロントパーク
	おはら祭		派遣:4人(Ns4人)		H29.11.3(木) 開催			場所:鹿児島市
救急医療救急週間行事	救急医療市民講座	市民向け救急時の対応・処置法等の講習会	講師1人、救急救命士10人、事務局5人		H29.9.9(日) 実施			保健所と共催 場所:市医師会館
	多数傷病者事故対応訓練	集団災害時の対応訓練	参加医療施設:122施設 現場派遣:17人(Dr5人,Ns6人,他6人)		H29.9.7(木) 実施			消防局・日赤等と合同実施 場所:市消防総合訓練研修センター
防災訓練	桜島火山爆発総合防災訓練	桜島の火山爆発・地震等による災害発生時の対応訓練	県市など155機関・団体、地域住民 約4,500人		H30.1.12(金) 実施			場所:桜島岩谷グラウンド